

胃がん検診受診の際のご注意

事故防止のため、次の項目に該当する方は、受診をお断りすることがあります。
安全な検診を実施するために、何卒ご理解くださるようお願いいたします。

1 検査当日、体調の悪い方

- ・ 頭痛、腹痛、体がだるい、吐き気があるなど

2 体調不良を起こすおそれが高い方

- ・ バリウム検査でアレルギー（血圧低下、発汗、発疹、悪心嘔吐など）や体調不良をおこしたことがある
- ・ 胃や腸の病気で治療中や経過観察中である
- ・ メニエール病、脳室シャントの既往がある

3 脳卒中や心筋梗塞などの重篤な病気をまねくおそれが高い方

- ・ 当日の血圧が上180mmHg以上または下110mmHg以上と著しく高い
 - ・ 1年以内に発作（脳梗塞・くも膜下出血・脳出血・心筋梗塞・狭心症・不整脈）を起こしたことがある
- ※ 発作後1年以上で通院中の方は主治医の許可が必要です

4 バリウムが気管へ入ってしまい呼吸困難・肺炎をおこすおそれが高い方

- ・ 過去の検査でバリウムを誤嚥（誤って気管へ入ること）したことがある
- ・ 脳血管障害などで嚥下障害がある
- ・ 酸素吸入療法をしている

5 バリウムが腸につまりやすい方（腸閉塞をまねくおそれが高い方）

- ・ ひどい便秘症（検査日を含まず3日間排便が無い）
- ・ 腸閉塞・腸捻転・大腸憩室の既往がある
- ・ 胃を全て切除している方や大腸・小腸の切除をしている
- ・ 開腹手術あるいは腹腔鏡手術を合計3回以上（帝王切開、虫垂炎なども含む）している
- ・ 透析治療中
- ・ 水分制限がある（心不全や腎不全）

6 撮影台からの転落のおそれがある、または撮影が困難な方

- ・ 手足に麻痺などがあり、検査のための体位変換（寝返りなど）がよくできない
- ・ 認知症などで、指示通りに動くことが困難である
- ・ 体重が130kg以上ある

7 重い持病がある方

- ・ 重症な心疾患、重症な肺疾患、状態が不安定な糖尿病など

8 妊娠中または妊娠していると思われる方

9 1年以内に手術した方（胃、腸、頭頸部、心臓、大動脈、肺、脊椎、腕、脚など）

- ※ 手術後1年以上で通院中の方は主治医の許可が必要です

結果が毎回、『精密検査』に該当している方、または、自覚症状のある方は医療機関での検査をお勧めします

裏面もお読みください